



佳作
(株式会社
愛媛銀行賞)

YUMENOMACHI

利藤 大貴

版画

作品について
夢の街シリーズの
一枚です。高い塔、
青い青い空の色を
出すのがとても難
しかったです。

講評

利藤大貴さんの「YUMENOMACHI」は、一見、シンメトリーに構成された作品に見えますが、建物の細部のかたちや大きさ、彩色を微妙に変えることで画面にリズムや変化が生まれています。また掛け軸のような縦長の画面に高い塔を配置した構図も、鑑賞者の視点を自然に上部へと移動させます。そして、塔上部の空間は、さらに広がる青い空へと余韻を持たせるものとなっています。作者がこだわった深みのある青い空の色も、建物のかたちや鮮やかな色彩を効果的に浮かび上がらせています。それが鑑賞者を作者の「夢の街」へいざなうことになり、完成度の高い洗練された作品だと思います。(原田 義明)